

水質事故被害拡大防止訓練座学研修会開催

- 日時・場所：令和5年 9月13日（水）14:00～15:30 滋賀県甲賀合同庁舎
令和5年 9月19日（火）14:00～15:30 キラリ工草津
- 主催： 滋賀県南部環境事務所 滋賀県甲賀環境事務所 湖南・甲賀環境協会
- 参加者：会員73名、会員外29名、行政39名 計141名

油流出等の水質事故被害の拡大防止訓練として「実地訓練」の前に、「座学・通報訓練」として開催しており、今年度も湖南広域消防局ならびに甲賀広域行政組合消防本部より、講演をお願いし、「危険物漏洩事故の予防と事故発生時の対応について」のテーマで開催しました。

環境事故を起さない（事故対策の自主管理方法）、万が一事故が起きた場合被害を最小限に抑えるにはどうしたらいいか（クライシスマネジメント）、今回も環境事故に学ぶ被害拡大防止と再発防止、危険物（油を含む）漏洩事故の予防と事故発生時の対応について講演をしていただきました。又、講演後実際の事故を想定し、緊急対応体制の確立と担当部署間の連携を含め、関係行政との、通報訓練を実施しました。

この研修会は滋賀県より大変有効と認めていただき、管外の滋賀県職員の参加はもとより、管外の市町環境担当職員、また、社会貢献の一貫として一般の参加も受け入れました。



進行：（南部会場）三宅氏
ダイハツディーゼル株式会社守山事業所



（甲賀会場）天野氏
積水化学工業株式会社滋賀水口工場



南部会場



甲賀会場



南部環境事務所の卯田所長様から次のようなご挨拶を頂きました。

近年の気象異常による豪雨で、各地で大きな被害が想定外とは言えない頻度で発生し、私たちの生活や社会・経済活動に大きく影響を与えています。

本日の研修では、湖南広域消防局様から、「危険物漏洩事故の予防と事故発生時の対応について」講義頂きますが、皆様の工場等でも水質事故が発生した場合を想定し、速やかに適切な対応が図れるよう、まずは事故を起こさない予防、起こってしまった場合の拡大防止など学んで頂けたらと思います。

これから台風シーズンを迎えますので、働かれている場所、またご自宅周辺、お住まいの地域、これらのリスク等を今一度ご確認頂きまして、災害に備えて頂けますようお願い致します。

滋賀県甲賀環境事務所の青木所長様から次のようなご挨拶を頂きました。

皆様には日頃からそれぞれの事業所で水質事故についてご注意を傾けて頂いている事と思いますが、甲賀環境事務所管内でも、施設や設備の故障、交通事故などに起因した水質事故等の発生が時折見受けられる状況です。そうした水質事故の発生時には影響範囲の拡大を抑制するために、出来るだけ速やかな対応が求められる所で、本日のような研修会をきっかけに、万に備えた心構えをしておくことが重要であると考えます。また、事故対応では人命が最優先となりますので、万が一の事故の際の通報では、慌てず落ち着いて、必要な情報を伝えることが何より重要ですので、的確な通報をお願いします。本日の研修内容を、事業所に持ち帰り頂き、事業所内で広く共有頂きたいと思っております。

1. 危険物漏洩事故の予防と事故発生時の対応について

講師：南部会場 湖南広域消防局 予防指導課 和田 隆助氏
甲賀会場 甲賀広域行政組合消防本部 予防課長 安田 昌之氏



南部会場 木田 慈之氏



甲賀会場 安田 昌之氏

本年も南部地区は湖南広域消防局 和田氏、甲賀地区は甲賀広域行政組合消防本部 安田課長から危険物漏洩事故の予防と漏洩事故発生時の対応について、事故発生件数の推移から発生要因、発生原因等詳しく説明いただき、特に火災事故については、維持管理や操作に当たったの不手際など、人的要因

によるものが多くを占めているとの事でした。

危険物においては、取扱の不備による最近の大きな事件事例報告があり、危険物の性状を十分認識した上での取扱いについて、重要性を再認識させられました。

又、流出事故については、物的要因が多くを占めている中、人的要因による操作ミスなどが挙げられ、装置の操作手順書など重要な要因にある傾向との説明を頂きました。

特に今年は化学物質の流出事件事例の報告があり、化学物質の性状により流出地域での住民の避難等大きな災害を引き起こすことに、事の重大さを認識させられました。

危険物漏洩事故発生時の対応は、事故発生時の応急措置、事故発見者の通報義務、消防への情報提供をする必要があり、特に情報提供については詳細な状況の報告が必要となるとの説明をいただき、企業として通報時の対応の重要性を再認識させられました。

2. 通報訓練

今年も湖南広域消防局監修のDVD「119番通報」を視聴し、通報のポイントを指導頂き、事故発生 の事例をもとに、どのような判断をして消防への通報をするか、又行政への通報をどのようにするかの 訓練を行いました。

事故発生事例をもとに、対面方式で消防・県行政・市行政への通報体験をしていただきました。

1) 通報訓練（実演）

【甲賀地区】



【南部地区】



事件事例シートによる第一報通報訓練では、事故シート内容の状況をどのように判断し、消防・県行政・市行政への通報をするかの訓練を行いました。

消防からは全ての詳細な情報についての問合せがあり、事故発生 の当事者として状況判断及び処置をどのようにしているか、負傷者はいないか、二次災害の恐れはないか等が情報として必要であり、いかに第一報通報が重要か改めて考えさせられました。

以上